

Wel^{ウェル}なかがわ



WelはWelfare(ウェルフェア)＝幸福、福祉という意味の英語から。

あなたのきっかけ あなたのまちの社会福祉協議会

生活上のちょっとした困りごとを解決します
【今号特集】

健康づくりをお手伝いします

みなさんの活動や寄付を中川区に活かします

制度や事業で生活を支えます



ボランティア活動を広めます

いろんなひとや企業と「支えあいのまち」中川区を目指します

介護や認知症について相談にのります

地域の福祉活動をサポートします
【今号特集】

あなたも中川区の
応援団!

令和7年度 賛助会員募集中!

	個人会員	法人・団体会員
年会費	1□ 1,000円	1□ 5,000円

令和6年度実績 賛助会費収入額 7,299,064 円

内訳 ■個人会員 5,672,064円 ■法人会員 1,627,000円

※ご協力いただける方は、本会までご連絡ください。

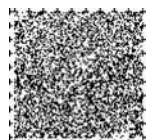
相談・問い合わせお待ちしております。お気軽にご相談ください。

中川区社会福祉協議会

電話 052-352-8257 FAX052-352-3825

メール nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp

詳しくは本会ウェブサイト



SPコード(音声コード)

今号の内容

令和7年度賛助会員募集／令和6年度実績報告…1
 らくらく日本語教室／地域の底力を応援助成事業…2
 地域支えあい事業10周年…3
 なかがわ高齢者生活支援ガイドブック…3

いきいき支援センターからのお知らせ ……4
 ヘルパーさんおすすめレシピ ……4
 クイズと感想応募コーナー ……4
 寄付のお礼 ……4

①
今号特集



日本語教室



今回は、中川区のみなさんからいただいた賛助会費や赤い羽根共同募金を活用している「地域の底力を応援」助成事業の助成先団体のなかから、「らくらく日本語教室」さんにお話を伺います。

どんな活動？

毎週木曜日に豊成団地の集会室で、外国ルーツの子ども向けに日本語学習支援および居場所づくりのためのボランティア教室を運営しています。誕生は2014年。メンバーの一人に愛知小学校に子どもが通う中国出身のお母さんがいます。その方の「日本語がわからなくて困っている子どもに何かできないか」という思いがきっかけで活動がスタートしました。

今後取り組みたいことは？

豊成団地のコミュニティとの連携やイベントへの参加を通して、団地内からボランティアとして参加してくださる方が増えました。今後も団地や学区、地域とのつながりを大切にしていきたいです。また、ボランティアに来てくれる大学生のみなさんといっしょに、教室に通う中高生向けに大学見学や交流する機会ができればと思っています。

お問い合わせ

らくらく日本語教室
TEL: 070-5039-1843
E-mail: rakuraku.st@gmail.com

参加する子どもたちはどんな子たち？

ネパール、中国、ベトナム、インドなどにルーツがある子がいます。また、愛知小学校の児童だけでなく、区外から来てくれる子どももいます。日本にきたばかりで日本語が全然話せない子もいれば、本人は日本語を話せるけど、両親がともに外国人で、音読などの宿題を見てももらえないという子など、日本語のレベルもさまざまです。

教室以外の活動は？

豊成団地のイベントへの出展や、防災訓練での多言語チラシ作成、当日の運営に協力しました。団地にはたくさんの外国の方が住んでいるので、日々の生活や災害などの有事に備えたお手伝いができればと考えています。



みなさまの赤い羽根共同募金や賛助会費が使われます！



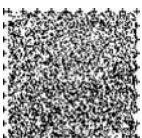
助成種類

・ささえあい活動助成

1団体あたり30,000円(上限) (区民が対象の地域福祉活動に対する助成。ただし、サロン活動は1団体あたり20,000円を上限)

・はぐくみ事業助成

1団体あたり 80,000円(上限) (子ども・子育て支援事業助成・生きづらさを抱えた当事者へのピアサポート事業助成)



助成対象の団体・活動

中川区区内で、6か月以上活動実績がある、法人格を持たない任意団体(ボランティアグループ等)、またはNPO法人。令和7年8月1日から令和8年3月31日までの間に区内で実施される活動または事業。ただし、サロン活動については同じ団体への助成を連続・通算を問わず3回までとする(令和6年度助成分から起算)。その他、本会の定める要件を満たすこと。

申請方法

中川区社会福祉協議会の窓口またはホームページにて助成内容や要件をご確認のうえ、所定の様式の申請書類をそろえ、本会までお申し込みください。

申込締切: 令和7年6月30日(月) 必着

審査方法

書類審査及び公開プレゼンテーション審査
(令和7年8月19日(火)14時～ 中川区役所講堂)

※審査員へのアピールタイムが設けられますので、原則必ずご出席ください。

2
今号特集

地域支えあい事業10周年

地域支えあい事業とは、ボランティアの協力によって、住民のみなさんのちょっとした困りごとの相談や解決をはかる事業です。

常磐学区



常磐学区の窓口の特色は？

民生委員、区政協力委員をはじめとする地域のさまざまなひと、団体が日頃から協力し、地域全体で互いを気にかける関係づくりを意識しています。そんななかで、学区のためににかしたい!と考えるメンバーが手を挙げ、去年はボランティアコーディネーター(※)が2人から8人に増えました。

今後へむけて

誰かひとりの負担になる活動ではなく、「みんなで」「たのしく」「助け合い」、続けられる支えあい活動をめざし、ボランティア活動の啓発に一層力を入れていきたいと思っています。

※ボランティアの中心となって、相談に応じ、ボランティア活動を調整。正式名称は「ご近所ボランティアコーディネーター」

住民相談窓口 毎週水曜日・金曜日 9～12時 (常磐コミュニティセンター)

昭和橋学区

昭和橋学区の窓口の特色は？

民生委員が中心となって活動しています。窓口にはボランティアコーディネーター(※)だけでなく、他の民生委員もふらっと立ち寄り、支えあい事業への相談はもちろん、日ごろの民生委員活動のことや世間話も気軽にできる場所になっています。

工夫していることは？

以前は学区のボランティアだけでは解決が難しい場合、すぐに別の相談先を案内することが多かったのですが、今では、他のボランティアグループと一緒に活動することも取り入れて、できるだけ住民同士の助けあい活動につなげられるようにしています。



住民相談窓口 毎週月曜日・木曜日 10～12時 (昭和橋コミュニティセンター)

千音寺学区

千音寺学区の窓口の特色は？

毎月最終月曜日に千音寺荘集会所で開催している「喫茶サロンせん のんじ」内でも困りごと相談を受け付けています。毎回50名以上の方が来てくださり、みなさんの交流の場となっています。

工夫していることは？

積極的にみなさんに声をかけ、少しでも相談しやすい雰囲気を心がけています。10周年を記念して、広報向けのマグネットやチラシを新たに作り、サロンで防災食とともにくばりました。みなさんと10周年を祝う機会となりました。



住民相談窓口 毎週火曜日 10～12時 (富田北地域センター) 毎週木曜日 10～12時 (千音寺荘第1集会所)

なかがわ

高齢者生活支援ガイドブック

中川区で暮らす高齢者のみなさんに、役立つ情報をまとめた『なかがわ高齢者生活支援ガイドブック』を更新。

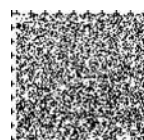


↑
PDF版は
中川区役所ホームページ

中川区内のサロン情報を掲載している「ふれあい・いきいきサロンマップ」を更新。



↑
中川区社協ホームページ



いきいき支援センターからのお知らせ

いきいき支援センターでは、65歳以上の方やそのご家族のご相談に応じます。

例えば…

- 介護保険ってどう使うの？
- 前より「もの忘れ」が増えた気がする…
- 認知症について学びたい。
- 元気に暮らすために何かしたい。



相談無料

電話・来所・状況に応じて訪問も可能です。まずはお電話ください。

▼各種専門相談も実施しています(要予約・来所相談のみ)

- 医師によるもの忘れ相談
- 弁護士による法律相談

▼問合せ

東部いきいき支援センター

電話 354-8343

西部いきいき支援センター(本センター)

電話 352-8258

西部いきいき支援センター(分室)

電話 364-7273



▲パンフレットが新しくなりました!

地域で活躍

ヘルパー活動Diary [調理編]

レシピ名: 誰でも食べられるとろみハンバーグ
(レシピ提供: 中川区介護保険事業所 Sさん)

★材料(2人分)

ハンバーグ

- ・ひき肉: 200 ~ 250g
- ・玉ねぎ: 1/2 個(みじん切り)
- ・卵: 1 個
- ・パン粉、塩、コショウ: 適量
- ・にんじん、ピーマン: お好みで(みじん切り)
- ・片栗粉: 適量(ハンバーグの表面にまぶす)

和風ソース(混ぜておく)

- ・水: 180cc
- ・片栗粉: 小さじ 1
- ・みりん、しょうゆ: 各大さじ 1

★作り方

1. 材料を混ぜてハンバーグを成型し、片栗粉をうすらまぶす
2. フライパンで焼き、火が通ったら混ぜたソースを加えて煮る
3. とろみがついたら火を止めて、完成!

とろみがついてたれでも楽しめる一品です!ぜひ作ってみてください!

☆ヘルパーは、介護を必要とする高齢者や、障がいのある人の自宅に伺い、身体介護や生活援助(調理、掃除、買い物など)を行う専門職です。



ここがポイント!
ソースがハンバーグに絡みやすくなります

クイズと感想応募コーナー



Q1: 中川区で「地域支えあい事業」が10周年となった学区は何学区でしょうか?

- ① 1学区 ② 2学区 ③ 3学区

Q2: 今号で特集した日本語教室の名称は、
○○○○日本語教室
○に入る言葉は?

- ① なかがわ ② らくらく ③ わくわく

クイズの回答と、「Welなかがわ」の感想をお送りいただいた方の中から抽選で3名様にQUOカード500円分をプレゼントいたします!
当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

回答方法

- ・右記の二次元コードから回答フォームへアクセスして回答
 - ・または、はがきに以下の情報を記入の上、指定された宛先へ送付
- ① お名前 ② ご住所 ③ クイズの回答
④ 「Welなかがわ」についての感想

回答の二次元コード



応募期限: 令和7年8月29日(金)まで

送付先: 中川区社会福祉協議会「Welなかがわ」担当
〒454-0875 中川区小城町1丁目1-20

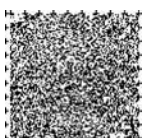
寄付のお礼

寄付金および寄付物品は、中川区の福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。(令和7年2月~令和7年4月)

●中川鯨城会会員 栗野 幸雄 様

〈事業者の皆様へ〉

社会貢献の一環として、寄付金、他、地域イベント等で使用させていただく物品やお菓子のご寄付も募っています。
ご関心のある事業者の皆様、ご連絡お待ちしております。



編集・発行

社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

〒454-0875 名古屋市中川区小城町1丁目1-20(中川区在宅サービスセンター内)

TEL (052) 352-8257
FAX (052) 352-3825

メールアドレス
nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp
ホームページ
http://www.nakagawashakyo.jp

区内のイベントやボランティア情報案内、研修室の貸出などを行っています。
お気軽にお問合せください!



=この広報誌は、共同募金配分金と賛助会費を財源に作成しました=